京城日報
夕刊
（朝夕刊合せて十頁）

本紙一部金四錢▲壹ヶ月金九十錢▲參ヶ月定價前金二圓五十錢▲六ヶ月同五圓▲郵稅▲郵券代用割增
廣告料　五號活字詰壹行金一圓五十錢▲二號七字詰同特別同六圓▲四號拾字詰同三圓
發行兼編輯人　泥谷良太郎
印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目
發行所　合資會社京城日報社
電話光化門（長）四〇〇番　振替京城三〇〇

[illegible]方針に就ては目下政府に於て考慮されつゝあるが戒嚴令は[illegible]充分安寧秩序維持の見込が立つ樣になつたので追て戒嚴令を撤廢[illegible]

[illegible]氏は述べて曰く「[illegible]東京帝國大學圖書館再建の爲め大いに貢獻せんことを希望し此の目的[illegible]東京帝國の[illegible]マルチー大使は[illegible]他の設備品も提供せんことを申出[illegible]

【東京電報】[illegible]千年に相當するを以て陸海軍では來る十一月[illegible]執行する筈であ[illegible]

【東京電報】[illegible]に依れば災害市內の各銀行は全部[illegible]した慘狀に[illegible]

[illegible]に依れば[illegible]管內に於て九月一日より三十日迄に收容した戰災に基く死體の死因別數左[illegible]
▲同七一、六七八人（同前數一〇一）▲無料一五八九八人▲計一八九九四人

東日評壇

民黨の戰大總統曹錕君、國會から共產黨の選舉を受くると、折返しての就任通電に、拙者事、多年戰爭に關はつて居たので、政治上の經驗を有たない、何分宜敷御願ひ申す、とやつたので、其の謙讓の態度を、北京では大分好感を以て迎へた、とある。苦勞人は斯ういふ點に氣をやるものだ。

又此曹君こそ與へ同じ苦勞人である奉天の張作霖君に對しては、直隷人を遣つて口說かせて居る。ナニも深い怨みがある譯ではない。此方では鬼心を有つて居るが其方に水心の持合せはないか、といふのだから、張君が握手する氣になれば、曹君は惡くは思ふまい、ナンテ事も、單の夢ではなく一種の實際かも知れない。

◇

然し張君も乘りかけた船、今急に擁立つるとも出來ないだらうし、安福派や、孫文君との關係などは、それ程深いとも思はれないが、さりとて[illegible]だ、張君が[illegible]に[illegible]見せでもしやう[illegible]なら、[illegible]に男振りを下げる、此處暫らくは假泊り、離合を窺して、コースを決定るだらう。

◇

斯う無暗に[illegible]つて除くると、從來の奉直の關係、別して張君對奥地の關係など、テンデ考慮に加へない、餘り大膽な獨斷のやうでもあるが、曹君にしても、吳君にしても、東三省よりも南方が大事だ、國內の統一を計るには、南方の鎭定に全力を傾注せねばならぬ。其れに成功すれば、夫で統一は成つたものだが、現在のやうでは、南方を押へやうとすれば、北方が動く、北方を討つとすれば、南方が起つ虞れがある、故に北方を宥むることは、曹君に取つては、背にも腹にも代へられない程必要なことだ、吳君も其れは知つて居る、張君も固より知つて居る、支那式妥協の場合は、斯樣なことで輙く決せらるゝのだ。

◇

又曹君として見れば、張君でも、聯省論でも、北京の總統臺に立つた爲めに反つて勢力を失墜した事實を知つて居る、曹君も長く保定を留守にして居る中に、何時とはなしに勢力本位の實力は減じて行くものと覺悟して居るだらう、爾うなると吳君の我儘も出ないものでもない、とすれば此機會に於て張君を引いて他日に備ふる肚が曹君にないとは誰へない、之は初めから出た頃もあるものとしての想像だ。

◇

孫文君は、曹錕討伐を出す、とやら、出したとやらで騷いで居るらしいが面白い事だ、張君が假泊りと決めたら、それ迄だらう、盧永祥督軍君の獨立に、格別重みになりさうもない。

無益な獨の政爭
占領地一帶に暴動頻發

【伯林電報】國粹黨共產黨並に社會黨中の左翼獨立社會黨に屬する三十名は議場を退席した爲めに議場は議員の定數三分二に達せず總選舉三十六條の規定に據り定數を得ない爲め執政法の審議は十三日迄延期となつたが斯かる無益の政爭に耽つてゐる一面馬克は益々下落し占領地一帶には暴動頻發しつゝあり

新大總統の命令公布
治安維持、土匪討伐、外人保護

【北京電報】十二日付總統令を以て左の如き治安維持、土匪討伐、外人保護に關する命令を公布した

國家の治安は秩序を維持し臣民をして正業に安んぜしむるにあり近來政治振はず臣民困窮し盜賊橫行し時に掠奪殺戮を恣にするものあるを聞く外臣の在住遊歷するもの多く保護の方法を講ぜざれば如何で親善の誼を盡さんや又管內に於ける土匪盜賊の掃滅を嚴行して速かに之を一掃し以て良民を安んぜしめ特に各國居留民の保護に注意を拂ひ意外の事態を惹起する事なからしめよ保境安民は地方長官の職責に屬す各自其の職責を完ふべし若し其の職責を怠るものあらば大總統は法に依り處斷するのみ

直派頻りに張氏を說く
張氏不得要領の態度を持す

【奉天電報】目下奉天滯在中なる鮑貴卿氏其他の直隷派は張作霖氏に對し曹錕氏及直隷派の意嚮を承へ此際舊怨を棄てゝ奉天派の力を借らんことを懇望し其條件として東三省巡閱使の官職を復し且つ副總統たらんことを提言したが張氏は不得要領の態度を持して應じない從つて東三省は依然獨立の形勢にあり

姚の吉林獨立企畫

【長春電報】曩に獨立を企て刑場の露と消へた吉林自治軍首領姚錫九の遺族家族は今回奉直の反目を機とし吉林獨立の計畫を進めてゐると

新西蘭の震災救恤

【ウエリントン十二日發】ニユージーランド政府は日本震災遭難者救恤の爲め一萬五千磅を支出した

罹災戶口調查
十一月十五日を以て施行

【東京電報】罹災狀況の戶口調查は愈來る十一月十五日の現在を標準として著手のことゝなつたが政府はこの調查に依つて罹災者の救護を徹底せしめ且つ帝都復興の基本資料を得やうとするので東京府を始め千葉、神奈川、埼玉、靜岡、山梨、茨城の罹災六縣を中心として罹災者の被害程度及其後の狀況を調查するものであると

第一回復興材料米に注文

【東京電報】復興院は物資供給令に依り帝都復興に要する諸材料の第一回購入は亞米利加よりすることに決定し十三日駐米大使に宛て左の品目を指令した
一、材木一百萬石（製材、製材未成品等）二、鐵材三萬噸

國際的に惠まれた
東京帝大圖書館
各國より續々書籍を寄贈

【東京電報】東京帝大燒失圖書七十一萬巻烏有に歸せしとの報海外に傳はるや流石に英獨諸國の獨逸人は學問の魂を發揮し伯林で著名なハイネマン書店を筆頭に全國の出版業者聯合して自家刊行の書籍（全種類に亘り）三萬冊以上帝大へ寄贈する旨駐日獨大使ゾルフ氏迄申出たが右は一ヶ月を出でず到着の筈又駐日佛大使も佛全國の書籍出版會社へ同樣寄附をなす樣命じ巴里の書店は全部之に應じたそうである更に次いで英國、米國等からも寄附の申出あり又我國にては[illegible]次郎氏より所藏書籍一千冊持地六三郎氏未亡人よりは六百冊と十萬圓の寄附をしたので東大圖書館再興委員連は非常に悅に入つてゐると

鐵道開通

【東京電報】東海道線山北谷峨間は來る十七日頃開通の見込み又中央線全線上野原間は十四日開通の見込みである

日郵職制改正

【東京電報】日本郵船會社は十三日經費節約の目的を以て從來の四部十二課制を改め七部十二課制とした尙同社の大整理案は一兩日內外に減少するものと觀測されてゐる

日銀の再割引
額稍減少

【東京電報】政府保證に依る日銀再割引手形總高は十一日三億三千九百萬圓、十二日三億二千六百萬圓にて前日より千三百萬圓の減

滿蒙政策確立
―二方針の下に―

【東京電報】政府は新領土政策就中滿蒙政策の刷新に就て特に留意して居たが右は情勢錯綜せる現狀に於て滿蒙政策を確立せんとするものであつて其大項は後藤內相並に關東長官として實構に精通せる伊集院外相並に滿鐵會社の幹部たりし松山輸長及び松木法制局長官等が首腦となつて立案することであるが大體に於て
一、滿鐵沿線以外に於ける邦人の住民權と土地所有權とを得ること
二、滿蒙機關の改善
にて一にありては領土的野心を有するが如く思惟さるゝの誤解をさけ只管經濟移民の目的を遂せんとするもので二は邦人の事業經營に對し各種の改善設を行はんとするもので勢ひ滿鐵內部に於ける滿派的勢力の驅逐と腐正を斷行すといふにありと

產業紹介機關
―今後增設を圖るを要す―

朝鮮には今や京城に勸業共進會があり釜山に水產共進會、大邱に全國特產品陳列大會等開催され盛んに產業紹介に努力して居るが此も朝鮮は斯の如く產業紹介の必要が日一日を迫りつゝあるのである。然るに朝鮮には未だ此等の施設機關として不完全で現在朝鮮が產業紹介として施設されて居るもの、大體を擧ぐれば左の如くである

總督府商品陳列館

本館は韓國政府時代農商工部に屬したりし煉瓦造二階建三百五十坪の建物を利用し之に擴張修繕を加へ商品陳列館として大正元年十一月三日より開館したものである。而して改修後の本館は階上階下を通じて約四百坪を有し、概ね八千點の商品を陳列し、傍ら附屬建物に出品人の希望に應じて店を設け出品物の販賣を總督府指定の確實なる商人をして取扱はしめつゝあつて居る。開館以來の觀覽者約四百餘人に及び朝鮮の產業狀況紹介としては相當の効果を擧げて居る

鮮外委託陳列

更に次は鮮外委託陳列で之れは大正九年十月市立大阪市民博物館の一部を借り[illegible]物產を陳列して一般の觀覽に供し鮮外に於て即ち朝鮮產業の紹介に努めつゝあるものである

各道物產陳列所

これは韓國時代に於ても既に明治四十一年度及四十二年に國庫より相當の補助金を支出し、各觀察道に小規模の物產陳列所を設けしめて居たが、是等は概ね規模狹小設備不完全なるのみならず其內容も亦充實せず單に道內の各種の生產物を一定の場所に雜然と收藏したに過ぎなかつたのである、其後總督府となつても其の初期に於ては此の狀態を持續し來つたが大正四年に開催された始政五年記念朝鮮物產共進會以來大に物產陳列の設備改善の機運を促進するに至り先づ大邱、晉州、春川、新義州等が物產陳列所の建設を見、又近く釜山、平壤、其の他各にも新設せられ從つて其の他各道の物產陳列所も漸く面目を一新するに至つたのである

以上述べたる所は現在に於ける朝鮮の產業紹介施設で朝鮮としては實に紹介機關としてはこれだけに過ぎないのである。其他に於ては時々共進會や品評會を開催するに止まつて居るのであるがそれでさへ共進會や品評會の開催によつて其度毎に產業紹介機關に一歩づゝでも充實を見て居るのである。斯くの如く今や人心が產業に傾いて居るのみならず朝鮮の現今として特に產業紹介の必要に迫られて居り特に目下開催の共進會も開催されて居る今日であるから此機會を逸せず是非とも全道に亘つて何等かの產業紹介機關を增加することは朝鮮刻下の最大急務である云々と某有力者は語つた。

齋藤總督の祝辭
於公立陳列所聯合商品陳列大會

十四日大邱に於て開催せる公立陳列所聯合商品陳列大會開會式席上に於ける齋藤總督の祝辭（西村殖產局長代讀）左の如し

第八回公立陳列所聯合商品陳列大會を大邱に開催し本日を以て其の開會式を擧げらるゝ本會は公立陳列所の同盟に成り參加せる內地三十三府縣並に內鮮の出品約七萬七千點を算し內鮮各地の特產物を一堂に陳列して廣く公衆の縱覽に供し以て產業及貿易の發達に資せむとするものにして朝鮮に於て之が開催を見たるは今回を以て始めとす抑朝鮮は內地と氣候風土を異にし且好尙の同じからざるを以て其の產物亦自ら特色を有す近來對內地貿易の發達に伴ひ內地特產物の朝鮮に需用せらるゝもの年々其の多きを加ふると共に朝鮮產物の內地に移入せらるゝもの亦少からず將來益其の增加を見むとするの傾向にあるは顧に慶賀に堪へざる所なり惟ふに今次本會の開催は朝鮮人に內地產物の智識を授け朝鮮產業の發展を促すと共に內地人に朝鮮特產物を紹介するに絕好の機會を與ふるものたり希くは本會の開催を活用して益內鮮經濟の交涉を緊密にし兩地產業の發達を促進するに至らむことを聊か一言を述べて祝辭と爲す

共進會に出陳された
全鮮代表的優良牛
須らく研究資料とせよ
西村殖產局長談

今回の勸業共進會に牛を出品せしむるか否やは隨分議論のあつた所であるが種々の困難を排し、共進會自身も相當の犧牲を拂つて遂に之を出陳する樣になつたのは頗る

重大な意義を有するのである朝鮮の畜牛を如何にして增加改良すべきやの問題は種牡牛の選定及其品質の良否に重大の關係ある事は今更申す迄もないが大正五年種牡牛保護規則發布以來官民の努力に依り政府の保護する種牡牛は漸次增加して今や殆ど二倍の數に達したけれ共其數は尙漸く八千頭に過ぎない朝鮮の牛は總數百五十萬頭內牡牛約五十一萬頭牝牛約百萬頭であるが此牝牛中仔牛や老牛等で種付に適せざる三十萬頭を除き十分種付に適する成牝牛は約七十萬頭あるから此成牝牛六十頭に對し

一頭の割合を以て種牡牛を配置するものとすれば約一萬二千頭の種牛を要する次第であるから前記の八千頭だけでは所要數の三分の一不足して居る譯であるそれで政府では大正十二年度より特に十六萬圓の豫算を計上して各道の保護牛に要する費用を補助する事とし現在の地方費支出額を約二倍に增加し十二年度以降三ヶ年度即ち大正十四年度迄に現在の種牡牛八千頭を漸次更新するの外尙新に不足數四千頭を增加し結局十四年度に於て所要種牡牛全部を充實する事とし各道に於ても本府の方針に基づき既に夫々必要の實行計畫を確立して着々之が實行を進めてゐるのである右の種牡牛の

充實計畫を完成して大正十四年度に約一萬二千頭の種牡牛を得る事になれば先づ大體種牡牛に不足はない事になるのであるが僅進んで之を考ふれば假令へ種牡牛の數が充實しても、其品質を改良して行く一定不變の方針が確立して居らなければ到底畜牛改良の目的を達する事は出來ぬ於是乎種牡牛の充實計畫と共に之と相並んで種牡牛改良の方策を確立せねばならぬのである而して畜牛改良の大目的を貫徹せんとするには是非とも其前提として朝鮮牛の理想的體型如何の問題に逢着せざるを得ぬのである現今の朝鮮牛は朝鮮に出來るから朝鮮牛であると知る丈で如何なる種類如何なる性質如何なる體型のものが

眞に朝鮮牛の特質を具備せるものであるかと問はゞ何人も之に答へる事が出來ぬのである併し此問題は是非とも今日より研究を進めて早晩朝鮮牛の標準體型を具體的に決定せねばならぬ問題であつて一日も之が研究を忽せにする事は出來ぬ、斯樣な關係からして今回の共進會には是非とも各道から其の道々の牡牛及牝牛の中から代表的の優良牛を拔きて之を共進會場に出陳し少くとも現在に於ける代表的朝鮮牛の如何なるものなるかを公衆に展示し當業者、學者、專門家及行政家の研究上絕對的權威ある參考資料を提供したいと云ふ考から此の畜牛

出品を斷行した次第である斯道の研究家、同好家は番つて之を參觀し容易に得難き絕好の研究資料とされん事を望む次第である

統計展覽會々場內の一部（十五日より開催さる）

豫定通り放資決行
有賀殖銀頭取談

【釜山特電】東上中であつた有賀殖銀頭取は十四日朝着釜共進會觀覽の上午後七時半發北行の筈であるが優態中に語る、殖銀に蒐集した公債八百萬圓は震災數日前までに拂込濟みとなつて居たし、殖銀としては何等直接の影響を受けなかつた、今後に於ける方針に就ては公債を基礎としての貸出であるから主として資金の都合によらねばならぬが行き懸かりのものに對しては豫定の貸出を決行し得るの確信を有して居る、震災により朝鮮に及ぼす影響は誰しも想像し得る所であるが一面から見ると恁までの需要地が一部供給地となつた關係もある、必ずしも惡影響を及ぼすものとは見られまい

特產品陳列大會
開會式盛大に擧行さる

【大邱特電】第八回全國特產品陳列大會開會式は十四日午前九時より大邱慶尙北道廳構內商品陳列所大幕內に於て擧行せられた半折夜來の微雨が本降りとなつた爲聊か大會氣分を殺がれたるは遺憾であつた鍵で豫定の如く午前九時半第一煙火と同時に齋藤總督代理西村殖產局長以下の來賓、新聞記者團等入場席定まるや君が代の奏樂につぎ慶北知事主催地を代表して式辭を朗讀し次で西村殖產局長齋藤總督の祝辭を代讀、松井大邱協贊會長、和田慶南知事の祝辭朗讀にて式を畢ち、一同第一號館より第五號館を參觀し、終りて午前十一時半より大邱第一高等小學校講堂內の宴會場に於て立食の饗を受け盛會裡に午後零時散會した

全鮮記者大會
大邱に於ける

全鮮新聞記者大會は十四日午後一時大邱女子共立學校講堂に於て開會左の宣言及び決議をなした（大邱）

宣言

今や擧國一致國政の復興に慎重の考慮を拂ふの時京城に副業品共進會在り釜山に水產共進會在り今又大邱に全國特產品陳列大會開かる何れも國家產業獎勵經濟振興上最も機宜に適したる施設である就中特產品陳列大會は內鮮各地の主要物產を網羅したるを以て商取引の發達に資せんとする點に於て有意義と認むべきである吾人は此機會に於て特に產業開發に關し益々吾人相互の本分を盡さん事を期す

決議

朝鮮の產業を獎勵し經濟の振興を圖るに當り各市生產品の經濟的價値を高むるの方策を講ずるは最も緊要たる事を認む

米價觀測
鮮米消化如何

米價の前途に就ては觀測區々であるが悲觀派は不況繼續と共に歐洲戰前の安値に立戻るべく從つて米價も之れに伴つて低落するは自然の趨勢である、殊に新米の出廻り期に際し東京地方を唯一の需要地としてゐる東北北陸方面の業者が販路擴張の爲め自然兵庫市場へ販路を擴張するだらうから阪地市場が從來通り鮮米を消化して行くことは困難であつて勢ひ安値に陷るは止むを得ぬと云つてゐるが樂觀派は最近內地物價が幾分騰勢の趨勢にあるに拘らず米價が低落するは不自然であるから當然戻りが豫想される、且つ本年の收穫豫想が平年作そこ〳〵である事及び正米は常に定期と大上鞘を示し定期安に拘らず農家の腰強く安値には絕對に手放さぬ氣構へ等から考察するも早晩米價は或程度迄立直るであらうと云つてゐる、尙最近調查に係る鮮米の現地在庫數は玄米十二萬六千五百叺、白米一萬六千七百叺等で總在米數の二割以上を占めてゐる

鮮內會社消長

木店新設 合資會社鐵原浦共信社外十三社公稱資本金六十四萬三千六百圓であるが解散六社あり結局七社の增加となつた月末現在は本店會社株式五九六社公稱資本金四億八千七百三十八萬七千圓合資三五五社一千三百四萬一千七百四十一圓合名八四社百十四萬六千二百七十八圓總計一〇三三社五億六百六十六萬二千九十九圓である。

支店會社 內地又は外國に本店を有する會社にして九月中朝鮮に支店を設置せるは株式會社滿洲銀行の新義州支店あつたのみで其他に異動なく月末現在高は株式九六社公稱資本金六億九千七百九萬圓及び米貨一億六千三十萬弗合資七社六百二十九萬圓合名三社五千六十二萬圓總計百八社七億五百八十萬圓及び米貨一億六千三十萬弗である

產米改良獎勵

昨年は前年に比べると概して米の品質がよろしい然し適期に植付けたものと遲れて植付けたものを比較照すると米の品質に非常な相違がある而して之を混同することは產米改良の上に大層不利で殊に目下米價は下向きの趨勢であるから自然貯藏する必要を生じ從つて乾燥と調製を充分にして置かなければならぬ今や丁度好適の秋日和であるから此の機を利用して充分に刈取後の作業をして置く必要がある當局は此の收穫期に際し產米改良の實を擧げる方針の下に地方に技術員を派遣して極力獎勵に努めてゐる其改良の要點は左の如くである
一、稻刈後少くとも三日間以上稈干をすること
二、石の混入を防ぐため籾扱の際席敷を勵行すること
三、玄米調製の際は籾の唐箕撰をなして籾の良否を區分すること
四、適用俵付けの米と通俵付の米との區分をなさしむること
（京畿道穀物檢查所主事藤本圓藏氏談）

普通銀行內容

最近調查に係る鮮內普通銀行公稱資本金總額は三千四百三十五萬圓、拂込總額千六百五十五萬圓にして公稱資本の最も多きは漢城銀行六百萬圓、最少は鮮南銀行の三十萬圓であるが積立金總額は二百三十七萬圓六千餘圓で前年同期に比し五十餘萬圓の增加を示してゐる

人事消息

▲朝澤總督府參事官　十四日夕歸任
▲堀謙氏（東拓京城支店長）來る十五日出發の豫定（奉天電報）

茶話

十月一日から施行された朝鮮戶籍令第九十四條に依る戶籍死亡屆と墓地規則施行細則第七條に依る死亡屆とが少々やゝこしい▲同じ死亡に對し醫師の診斷書やらなんか殆ど同一書類を二重に出すことゝなつてゐる▲と言ふので色いろんな事を云ふ者もあるらしいがマアさうぼち〳〵言はぬことだ▲有吉總監は明年度の豫算問題で中央政府に諒解を得る爲めに東上▲齋藤總督は彼の日時を割いて江原道管內巡視の爲に十三日朝出發▲五日から説明をした副業品共進會は既に十萬餘の觀覽者を算して日は一日と大した景氣▲十三日からは京城乘馬俱樂部主催で勇壯な朝鮮競馬大會が漢江々畔で擧行される▲今日から大邱では全國特產品陳列大會が開かれる十日から釜山で水產共進會が開かれる▲各地で全鮮記者大會が開催される▲內を見よ而うして外を見よ新しき努力と新しき氣運とが滔々として漲つてゐるではないか。

暴風警報

（十四日午前九時三十六分仁川觀測所發）
風强かるべし
低氣壓中心は朝鮮北部を通過し降雨あるべし平安南北咸鏡南北黃海各道の沿岸を警戒す

天氣豫報　十五日

曇　後晴

十四日正午	攝氏 一三度八	華氏 五六度八
十三日最低	攝氏 五度八	華氏 四二度四

割引入場券
十五日より發賣

大人　二圓五十錢のものを[illegible]
小人　十五回券[illegible]一圓五十錢のものを一圓

大震災大火災に就て
滿天下に傳へたき一事あり！

◇前代未聞を想起せよ大正十二年九月一日！大帝都は一瞬にして文化の中心、繁榮の帝都を化して焦土となして了つた、尙更に横須賀、横濱、小田原を襲ひ且燒き盡した。何たる恐るべきか！
◇誰しも知りたきはこの慘狀である？此時此際斷然起つて天下萬人の爲に正確、詳細なる實狀を知らさんとする眞の公的出版業者はなきか
◇此處に膽を大にして天下に紹介すべき一書がある。曰く
大正大震災大火災
◇聞く所に依れば同書の發行所たる大日本雄辯會講談社では、震災の突發するや直に社員一同八方に馳せ或は火をくぐり、水を渉り危地に出入して良く災害の實際を踏查したと云ふ
◇尤も參謀本部、戒嚴司令部、各官省の熱烈なる援助を得てこそ出來得た事であらう。
◇殊に澁澤子爵、後藤子爵、三上博士、今村博士、幸田博士、三宅博士其他知名文士の熱烈の助力、各社記者の鐵石の文字、其他美談等を徹底遺漏なくして讀むことは出來ない。
◇就中感嘆すべきは、同社寫眞班の活動である、同誌に收められた百二十餘の寫眞畫報の多くは實にこの結晶に外ならない。
◇これこそ老若男女、苟くも日本國民たるもの一讀せずんば止まざるべき名著である。將又、以て子々孫々に傳ふべき一大記錄である。
◇記事の正確詳細、寫眞の鮮明豐富、地圖の明細、記者の責任を以て保證する所、汎く天下萬人に奬むる所以である。
◇因に『大正大震災大火災』は全國各地到る處の書店で販賣して居る定價は一圓五十錢、菊判三百二十頁、大形色刷地圖五枚、寫眞畫報百二十五枚入りの豪華版としては、殆と出版界空前の廉價である。敢て附記する。

[illegible]は　須賀商會京城支店

厚司を…
御安く差上げます

A　紺メルトン製　九圓五拾錢
B　霜降メルトン製　十圓五拾錢
C　縞ラシヤ製　十三圓五十錢

十月七日より同二十四日迄　右定價より五分引

●右何れも肩裏カイキ裏總へり取り上仕立
●寸法は三尺と三尺二寸との二種に分れて居ます
●地方は直段と寸法と御申越下さいますれば代金引換小包便にて御送附申上げます

京城南大門通
株式會社 丁子屋高級洋服店
電話本局二一三〇番
振替京城二八八番

營業時間午後九時迄

日立モートル　京城 富田商會

三菱小型煉炭
三菱兼二浦製鐵所
特約販賣店
近藤謙助商店
京城義州通り
電話光化門八三五番

避難者九十七名を虐殺
警察部の自動車で護送中に
新治自警團の暴行

九月四日午後十時頃埼玉縣入間郡方面より帝大學生夫妻二十一才の女學生十五六才の少年少女合せて五名勞働者及行商人九十二名合計九十七名を十五臺の自動車に乘せ「埼玉縣警察部」と書いた旗を立て警官三名乘込み檢束と保護の爲め高崎聯隊に護送中群馬縣利根郡新治の自警團の爲め右の内三十二名の勞働者は虐殺された殘り六十五名を乘せた自動車は全速力で避難せんとしたが之も遂に途中で取り圍まれ全部虐殺されたこと判明檢事局で取調中の處略々取調完了した模樣で近く發表さる（宇都宮電報）

拔刀を振翳して拘留中の男女を慘殺
床下に隱れた者は竹槍で突殺し
女學生に暴行を加ふ

【別報】群馬、埼玉縣方面に於ける震災時の自警團の暴行は言語に絶し其後續々檢擧を行ひ取調べを進めた結果更に恐ろしき虐殺事件を發見し加害者全部を拘引し取調べ中である、埼玉縣兒玉郡本莊町の自警團の如き最初は消防隊と青年團の外に在郷軍人分會員も參加して九月二日東京方面より避難し來るものを救護に努めつゝあつたが流言の爲め忽ち秩序を失ひ團員の行動は亂脈となり列車内より土工、婦女、商人風のものを悉く引き下し本莊警察に拉致した村井署長は其不法をとがめ自警團に對し訓戒を加へ一方保護の意味に於て此等十餘名の者を演武場に入れ警戒中自警團員等は更に流言の爲め昂奮し署長に對し怨嗟の聲を放ち同夜署内は警戒中の消防隊、青年團等に對し流言の故高き事を大聲叱呼するや層一層激昂し署長を毆打し殺せと八方より叫んで石を飛ばし沈靜の見込立たず署長は身を以て遁れるの止むなきに至つた、一方四日午後十一時頃入間郡方面より帝大學生夫婦、二十一歳の女學生、十五六歳の青年少女合せて五名勞働者、商人九十二名合計九十七名を五台の貨物自動車に乘せ白布に埼玉縣警察部と大書した旗を押し立て警官三名が乘込み檢束と保護の爲め高崎聯隊に護送中群馬縣利根郡新治の自警團の爲め押返され中仙道に引返す途中三十二名の勞働者を乘せた二台の自動車は自警團の爲取押へられ數人虐殺され他の六十五名を乘せた三臺の自動車は漸く其場を遁れ本莊署構内に逃げ込んだ、斯くと見た自警團は警鐘を亂打し自動車を追跡し泣き叫ぶ彼等を慘殺し女學生をも引き摺り卸して暴行を加へ更に拘留中の二十三名の土工、婦女、商人等に拔刀を振り翳して切り込み其中三名が床下に逃げ込んだのを竹槍にて突殺した自警團の横暴は益々甚だしくなつたが金澤聯隊から一中隊の救護に依り漸く解散せしめたのである（高崎電報）

天長節御祝儀
全部御取止めになる

來る三十一日は天長節祝日にて例年ならば練兵場に行啓あらせられ觀兵式を擧行され正午宮中豐明殿に宴會を催させられ外國使臣を始め内外使臣を御召相成る筈のところなるも今年は大震災の爲め觀兵式御宴會等も御取止めに相成る由承はる（東京電報）

李王世子殿下歐洲に御留學
陸軍大學を御卒業後

近衛歩兵第二聯隊に御在し陸軍大學に御在學中なる李王世子殿下には十一月下旬優等の御成績を以て同校を御卒業あり參謀將校の御職務を執らせられる筈なるが殿下には御陞任の上歐洲に御留學遊ばさるゝ由承はる（東京電報）

漸く開いた　東京市立圖書館

罹災鮮人六百名
十四朝着釜

罹災鮮人五百七名を搭載せる朝鮮汽船羅南丸は十四日午前八時釜山に入港したが内鮮學生二十名で聯絡船より上陸した九十名と共に午後一時五十分發列車に增結送還することゝなつた【釜山特電】

米國寄贈の兵站病院
日章旗飜る

亞米利加政府より日本赤十字社に寄贈すべく麻布高松宮邸敷地内に建設中であつた兵站病院は此程完成したので十三日之が寄贈式を行つて受授を終り前日迄の星條旗は日章旗に取換えられ蕭々秋風に飜つてゐる（東京電報）

惡自警團檢擧
警視廳の大活動

龜戸署では警視廳捜査課及び同司法部應援出で自警團の暴行に就き大活動を開始し遊園地界隈から軒並に家人を召喚し連日連夜嚴重取調べをなし同町鈴木徳太郎及び同町柳島新地居住で先に龜戸署で刺し殺された自警團員赤司利太郎の乾分小川勝太郎、伊藤敬義外三名に對し十三日令狀を執行したが引續き警視廳出口警部は數名の警官を率ひ龜戸署員と協力して捜査を進めて居る令狀を執行された六名は九月三日午後三時東京市外吾嬬町大法竹新放商小野寺正夫外鮮人一名を龜戸堺橋通り附近の十字路で殺害した鮮人一名に負傷させた事が暴露したのである當時流布された流言蜚語に小野寺は恐れを懷き鮮人二名の身の上の危險を慮ばかり警察の保護を仰ぐべく同日午後一時頃寺島署に願出でたが管轄違ひだと斷はれ龜戸署の危險の爲め賴ひに龜戸署に赴く旨の證明書を貰つて龜戸町に這入つた所が龜戸の自警團に包圍され證明書を見せても聞かず鮮人二名を殺害せんとするに小野寺は之を庇ひしに小野寺は日本刀竹槍で鮮人一名と共に慘殺されたのである（東京電報）

連絡飛行
天候の爲延期
平壤大邱間

平壤飛行第六大隊の平壤大邱間長距離連絡飛行第一日の十四日は昨夜來の降雨の爲め密雲低くして飛行不能にして延期せられた

野枝の遺族が甘粕の助命歎願
齋木通譯の勸告に感動して

大杉榮、伊藤野枝、橘宗一三名の葬儀は十六日午後二時野枝の郷里福岡縣糸島郡今宿村崇聖寺に於て極めて質素に執行の筈であるが目下野枝の遺族間に甘粕大尉の助命歎願の問題が持上がつて居る、此の問題の起つたのは福岡縣保安課勤務の齋木通譯と云はれてゐる同通譯で哲學者と云はれて居る齋木二郎氏が甘粕事件に深く感ずる所あり最近個人として野枝の叔父代準助氏方を訪れ人間の生死に就き熱心に說く所あり甘粕大尉の助命を勸告したので代準助氏は大いに感動し遺族として甘粕大尉の助命歎願は人間本然の道としてとるべきであらうと信じた結果此の問題が起つて來たのである

鴨志田の申立て
甘粕や森の申立は覆らぬか

甘粕大尉の申立變更、小川法務官の更迭等に關聯し某消息通は左の如く語つた『甘粕大尉が豫審の際申立てた宗一殺しの件に就いては法務官側でも漸々事實相違を認めて居たらしいが陸軍側では宗一は矢張り大尉が殺したものとして事件を擴大させぬことに骨折つた模樣があり又法務官としても辯護士側から甘粕は宗一を殺したものではないと辯護をして呉れるやう希望して居たと察せられる節がある次に鴨志田上等兵が宗一を殺したのは自分だと名乘つて自首したのも甘粕が塚崎辯護士から突かれて申立を翻した態度に憤慨しての自首であると見られるから鴨志田が公判廷に立てば當時の事實を有りの儘に申立て甘粕と森の申立を覆へして了ふこともあるかも知れぬ、して見ると豫審調書の申立も公判廷の申立も何處まで事實であるか遽かに判斷を下す事も不可能となつて來る譯である（東京電報）

大杉の遺兒
四人共改名

大杉榮、野枝、橘宗一の葬儀は十六日營むが四人の遺兒は代準助氏の意見に依り魔子を眞子、エマを笑子、ルイズをルイ子と改名しネストルは適當な名を考へ中である

店頭装飾入賞豫想投票

一、投票要項　京城商業會議所主催の店頭装飾競技會參加商店中最高賞を受くべきものと認めたる五商店を選び其の店名を規定の投票用紙に記し投票函に投入するものとす
一、投票期間　十月十六日より十月十九日まで四日間〆切十九日午後十時
一、投票用紙　本社及毎日申報に刷込ある用紙に限る
一、紙上發表　毎日の得點は當日正午各投票函より蒐集したるものを翌日の紙上に發表す
一、當選決定　最多數の投票を獲たる商店を一等とし以下順次等級を定む當選決定は十九日正午十二時本社に於て警官立會の上之を行ふ（その結果は二十日の紙上に發表す）
一、公開　投票は嚴重に保管し〆切發表後三日間何人にも公示す
一、賞品　投票の結果により當選者に左の賞品を贈呈す
一等賞　銀製カップ
二等賞　銀製カップ
三等賞　銀製杯
四、五、六等賞　京城日報又は毎日申報四ヶ月分購讀券
七、八、九等賞　同二ヶ月分購讀券
自十等至三十等　同一ヶ月分購讀券
一、投票函は左記の處に備へ付あり
一、本社前　二、盛文堂本店太平通二ノ一〇　三、盛文堂支店漢江通一五　四、盛文堂支店淸進洞七四　五、町田新聞舖本町二ノ一三　六、町田新聞舖支店本町五丁目　七、町田新聞舖支店水標町四八　八、町田新聞舖支店漢江通一一　九、東洋物産株式會社南大門通一ノ一二七

主催　京城日報社

趣味にくだけた統計展
電氣仕掛て事業の現況を見せる遞信塔
秋の野を列車が走る滿鐵の出品
愈々けふ蓋を開ける

共進會の開會から着々準備を急いでゐた總督府調査課主催の統計展覽會はいよ／＼十五日から蓋を開けることゝなつた、全鮮十三道より出品に係る數千點の出陳物は會場たる總督府政務總監邸廊下に所狹しと陳列され統計に關する宣傳標語が額となつて眉間に揭げてある、最初の豫想より遙かにくだけた趣味のある試みとなつてゐることも見逃しの出來ないことである圖表と計數と丈けでは何うしても興味索然たるものになり易い所を色彩を以て圖案化し觀衆の注意を惹く樣とした努力の跡が窺はれる、遞信局出品に係る遞信塔は電信、電話、郵便爲替、貯金、航路標識、電氣事業郵便貯金の七種の現況數字並に事業務を電氣装置に依つて回轉觀覽せしむるもので場内の偉觀である、滿鐵出陳の秋色濃き山野を列車が疾走してゐる情景も美しい今や既に萬端の設備を終へ開會を待つ計りになつてゐる開會の曉は更に一層の盛況を加ふるであらう

競馬大會（第二日）
兩あがりの觀衆で埋まる

朝鮮競馬俱樂部主催秋季競馬大會の二日目（十四日）は前夜の雨に幾分客足を阻みたるやの感はありしも流石に休日のこととて非常の盛況を見せ但第一競馬の紳士騎乘競走は都合に依り之を中止し第二競馬より競走を開始した時に午前十一時四十分、第五競馬迄の成績は左の如くである

第二競馬
各國産馬丙種競走前一一、四〇分　發馬出場馬數三頭距離四分の三哩
一着　ヒラヤマ（平山政十）一分四一秒五分の三
二着　アサマ（荒井初太郎）一分四二秒五分の四
三着　タチカゼ

第三競馬
各國産馬種乙競走午後一、一〇分　發馬出場馬數五頭距離一哩
一着　ハヤブサ（伊藤芳之助）二分十一秒五分の四
二着　タハル（李王職牧場）二分十二秒五分ノ一
三着　ナナヒロ（菅原正雄）二分十九秒

第四競馬
同俱樂部抽馬競走午後一、四〇分　發馬出場馬數四頭距離一哩
一着　テンカツ（淺松太郎）二分十八秒五分ノ二
二着　クロガキ（久保熊一）二分十九秒五分ノ三
三着　シノノメ（津留嘉德）二分二十秒五分ノ三

第五競馬
各國産馬甲種競走午後一、五〇分　發馬出場馬數三頭距離一哩
一着　マキゾノ（原剛平）二分八秒五分ノ四
二着　ナニワ（瀬戸淸）二分九秒五分ノ四
三着　キンチヨ（齋藤久太郎）

共進會のおみやげに
金剛飴
金剛饅頭
金剛しるこ
金剛煎餅

日曜日の共進會
素晴しい人氣

十四日は朝來雨模樣であつたが日曜日の事とて定刻前から入場券賣場は大混雜を呈し遂に場外天幕内に臨時賣場を特設する有樣で會場は觀覽者も多く非常な盛況を呈してゐる興行街の快よい進行曲は秋の澄んだ空氣を浸透して觀客を引寄せてゐる、競技場では前日に引續き朝鮮子供角力大會が開かれ觀衆は取圍んで歡聲を擧げてゐる、修正殿に於ける兒童作品展覽會も學務係主任府内各小學校長等が監督になつて準備を急ぎ十五日迄には完了し十六日から蓋を開けることになつてゐる

京城名物　文化まんぢう
京城本町二丁目　御用は電話本局三〇七七番

曉亭氏展覽會

狩野派の俱野曉亭氏が滯城中であることは既報の如くであるが、氏は今回個人展覽會を南山町美術俱樂部に於て廿日より廿二日まで三日間開催し近作五十點を陳列公開して希望者にお頒ちする由である猶その他に縮本圖數枚も陳列する由

產婆開校式

府内觀水洞一四三番地に開校準備中の私立產婆看護婦養成所は今般準備全く整ひ十五日午後三時より開校式を擧行すると

特設館巡り（6）
副業品共進會
東拓館

東拓館　塔の前にアメリカの田舍で能く見受ける樣な三角形の屋根で質實な落つきのある東拓館がある約二十五坪許りの建物で主として改良農法の奬勵や副業の滋生促進の宣傳をやつて居る、資本金五千萬圓の大會社の特設館といふので人氣は中々すばらしい、入口正面の等身大に作られた内鮮農夫の人形が中心装飾となつて居る、一人は東拓移住民であらう内地人農夫が鍵の上で改良農機械により稻をこぎ其側で鮮農が

朝鮮の開發を現示する等身大の農夫像
面白く可笑しい繪の中に
改良農法や副業の滋生促進の宣傳
拔目のない事業の紹介振

石拔唐箕に籾を入れて居る

移住民は鮮農を指導し鮮農は移住民に兄事し内鮮人相互の融和協力に依り朝鮮の開發促進を期すべきことを目の當り現示して居る通路は非常に好い感じを興へて居る通路は左側に準じて右手の通路を塞き左手から廻れば擬りで出口に出られる何でもない樣だがこの些細な事にも周到な用意が拂はれて居る

左手の壁面には『朝鮮農村の今昔』と題する油繪で貼りつめてある上半分には貯水池、用水路等の灌漑設備から耕耘、苗代、田植の狀況や縣廾、稻扱、唐箕選、莚敷、乾燥、籾摺、叺包装等の調製方法の實況其他汽車積から船で輸移出さるゝ迄の模樣を順序よく現して居る下半分には朝鮮在來方法で不完全な所から水を懸けて居る所や亂雜な植付の模樣や籾を臼で搗いて居る玄米にして居る處や農夫が農繁期に木影で長いキセルをくはへながら惰眠を貪つて居る光景を巧に描寫してある、其下の陳列臺には

改良農法と在來の方法に

依つた米や籾を列べ人形の農夫が改良すべき要點を書いたものを一般につきつける樣に示して居る、『副業問答』と題する壁面の油繪は酒幕で五六人の農夫が如何にも呑氣相に或はマツカリを飲み或は長いキセルで煙草を燻らし或は將棋をさしたりしながら荷車に米や蔬菜を滿載し共同販賣所に行くべく通りかゝつた元氣のよい若い男を捉えて話を仕懸けて居る處を上手に畫いて居る、話の内容は農夫が精農にいくら働いても働き甲斐がないから一所に遊ぶように勸める之に對し精農は主業の傍ら暇さへあれば副業をやれば自分の樣に親讓の借金も返せるし小金も溜り土地も買へ家の普請が出來る

國語と諺文で面白可笑しく

書いてあるので觀覽者は次から次へと讀んでは笑つたり肯いたりして見て居る其次の壁面は四季の副業と題し養蠶、藁細工、機織、果樹、蔬菜、畜産、林産、植林等が如何にも奇麗に美しく畫かれ其下の臺には各其產物の粹を手際よく並べてある出口に近づくとこゝには圖表を揭げて會社の金融や農事改良等の事業紹介に努めて居る、其外東拓の石炭礦及其原料や電興の燃料等も出陳して同社の投資に係る會社事業の紹介を爲して居る處など中々拔け目のない經營振りである

各券番の妓生も參加する
紙鳶揚競技會

競技會が行はれる、既に申込者は三四十名に達し其上朝鮮券番、大正券番、漢城券番、漢南券番、大同券番…［illegible］…ことゝなつて居る、參加を希望す…［illegible］
に主催者協賛會からは一等一人二等二人三等三人に賞品を授與する

野球試合
廿一廿二の兩日

［illegible］の大震災に會つたので中止されてゐたが今回愈々來る二十日夜入城［illegible］滿鐵軍と對戰する筈がある。今回は木下東作博士の引率で不知火旗［illegible］に投宿し二十一日［illegible］あるので滿鐵軍が以前の好い戰績を何處まで保持するかに興味を持たれてゐるのであるが、滿鐵式の［illegible］

大森方面で
五十名

［illegible］課出で巡回捜査に依り各署で檢擧されるもの頗る多數で數日前から巡回捜査を始めた大森、品川方［illegible］田三四郎（二七）が府下豐島字蛇窪附近を通行中十數名の夜警團に取圍まれ［illegible］中であるが内五名は殺人未遂で檢事局に送られる筈（東京電報）

演藝案內

黄金館
松竹キネマ直營　毎日晝夜　十日晝間より
實寫　フオツクスニユース　二十五號
ワーナーブラザー映畫　大活劇　連續活劇『死の渦巻』第三回目　全四卷
マクトナルトは火焰の刑に處せられた、火は天を焦す、彼の生は死か？不思議な印度人とは何者血湧き肉躍る深林の活劇は愈々始まる、　說明者　桃山ロンゾ
ウイタグラフ映畫　大喜劇　エンサカホイ　全三卷　田舍に起る罪人對善人の爭闘　說明　藤井正夫
松竹キネマ特作　實寫　曲藝飛行　全一卷
■前週公開多大の好評を賜りました『母』の劇以上の大映畫であります　岩田祐吉、岡本五郎、三村千代子、花川環、久保田久雄、髙尾光子共演　『懷しの母』改題
現代劇　人生の愛　全十卷
暗い恐ろしい人生の砂漠に愛見一郎を抱いたお民は彼の成人を樂しみに痛々しい運命と戰はねばなりませんでした。母の愛、それは世の總ての人が味ふ美しく尊きものであります、人生の行路に湧き上るこの物語りは私達に何を語つてゐるでせうか　說明　南殿夫　渡邊春波

大正館
日活特約　毎日晝夜　當る九日より封切公開
○ゲエテイー會社提供　■ニコニコ『鬼の居ない間に』　全一卷
○メトロ社映畫　■人情活劇『戀と名譽と服從』　全六卷
◎アロー會社提供　ケネス。ハーラン氏主演　西部大活劇『猛闘皆殺し』　全五卷
大猛闘劇大阪朝日座に於て白熱的大好評を得たる大映畫
松竹キネマ超特作品　藤野秀夫入社第一作　時代劇映畫劇『萩寺心中』　全六卷
勝見太郎、川田芳子、柳咲子共演
一代の名工富信も妖艶なる島千代に魂をうばはれ只婀娜な色香に迷つて居たが彼女には山名家の抱繪師春日と云ふ情夫があつた［illegible］

喜樂館
日活直營　一週間　黄金町一丁目　電話五九七番　十日より提供
實寫　英國農業實況　一卷
勇俠　荒川兄弟　七卷
怪傑極りなき荒川兄弟の仇敵探索の漫遊に義俠剛直な京都や保津川の激流を背景として明眉な光大仇討である
チヤーリス、ハツチンス主演　連續活劇　豪傑ハツチ　四回
大豪傑ハツチ痛快なる活躍は益々冒險を以て來る
日活向島派特作映畫　南光明　東武雄主演　紅涙哀話　情炎の巻　六卷
［illegible］

中央館
マキノ映畫　毎日晝夜　十一日封切　特作週間
ユニバーサル社　喜劇『お危い』　全二卷　竹内まり子共演
活劇『盗まれた花嫁』　全五卷
氣の毒な女を改心させるべく其魔の手に邁進するブラック、マスク團の出現等前回の女優に戀した乞食以上の傑作
ユニバーサル特作最大雄編　大冒險連續　大魔王　全十八編　三四編上場
上海に於た、ジヤツク、メルトンの運命や如何に、サタンの計畫は？
マキノキネマ特作　劇　鹽原多助　全六卷
［illegible］

本邁より映畫の割引　階上五十錢階下三十錢
京龍座　電話三一一番
當る十月十三日より開演特別大興行
支那一位　世界的大魔奇術
賜各宮殿下御高覽光榮　中華民國天下一品
一、怪力大選術　一、大小魔奇術　一、大魔奇術　一、少年曲藝　一、奇術　一、世界的大運動　一、怪力大長刀　一、支那美人舞踊　金看首國盟賞附
［illegible］入場料　一等七十錢二等五十錢三等三十錢軍人小人半額
●見落す勿れ此の大魔奇術

公告
土地電物［illegible］
大正十二年十月十五日
京畿道

内科、小兒科
高木醫院

或浮浪の輩等、拙者所有の土地家屋を假登記又は手形を僞造し借債方運動致居候由聞及候へども拙者には一切關係無之事に就き此段及廣告候也
市内齋洞四六ノ二
閔庭植

共進會開催開業一週年紀念景品付賣出
十月十五日より十月廿四日迄　向ふ十日間　共進會開催中
洋食すき燒　大割引
景品として壹圓以上の方には景品券差上げます
京城南大門通二丁目
カフエーキカク　電本局一五三二番

朝鮮副業品共進會長朝鮮總督府殖產局長 序文
朝鮮副業品共進會事務官 技術官 實業家 序文
朝鮮農會常務理事 朝鮮副業協會事務理事
農學士足立丈次郎編纂
朝鮮副業品共進會總覽　金壹册
○寫眞百數十葉○行文平易○内容充實○興味實益を兼ね○一見副業の種類、方法、趨勢を知ることを得る副業辭書とも稱すべき編著
一、豫約申込期限　大正十二年十月三十日
一、發行豫定　大正十二年十一月末日
一、豫約特價　金參圓、定價金五圓
一、豫約申込の際金壹圓申受
豫約申込所　京城旭町一ノ一六五　東光社　同本町二大阪屋號書房　京城府共進會場内戸田農具特設館

開業廣告
謹啓仕候時下秋冷の候各位益々御淸榮の段奉賀候陳ば弊店儀今回皆々樣の御勸めにより左記の處にすき燒專門を相始め申候間是非一度御立寄御試食の程を御願申上候
牛すき燒　御一人前　金四拾錢
かしわすき燒　御一人前　金六拾五錢
菊正宗一本　金貳拾五錢
尚ほ開業祝として十月十五日より十七日迄（三日間）御一人に付き御酒一本御添物を致します
すき燒專門　明治軒
京城明治町一丁目（電氣通信局角）　電話本局二〇〇八番

京城編物研究會本部
編物講習開始
十月十九日より毎週火、金曜日
申込所　太平通二丁目九〇　同會

東海生命　共同火災　フジ火災　ツウ火災　ニツポン火災　相互保險會社　保險會社
代理店
綿布及雜貨　人絹　野島商會
四丁目
河野本店

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三　電話本局二一〇二番病院用　三七二番宅用

…先づ三名…の競技…は十五、十六の兩日…に…

…れた男と劣つたる男人と…れたいと…競くらべも…一興であらう、因…

大毎滿鐵

…その事の決した時…於て二十一日は午後一時三十分から、二十二日は午後三時から共に…の長口舌を…といふ、因に此のメンバーで…生徒は入は半數であると。

ものがあらうと某滿鐵關係者は語つて居た

採長補短の實を擧げ 工藝生産の發達を促さん(下)

内鮮商品取引上絶好の機會

慶尚北道知事　澤田豐丈

斯かる多數の出品增加に對し道當局では其の内地建物を利用し得たのは甚だ仕合せであつて若し此の多數を收容して遺憾なき迄の建物を新に建設するとせば相當莫大の豫算を要したのであるが以上の如き少額の豫算を以て、支障なき設備を爲し得たのは非常の幸ひであつた、會場敷地は本道廳構内六十坪を以て之れに充てる事としたのであるが、會場建物の配置は第一號館から第六號館迄六棟で、第一號館は從來本道の商品陳列所、第二號館は前述の洋風建バラツク、第三號館は本道評議會室、第四號館、第五號館及第六號館は共に舊觀察道の廳舍建物で何れも李朝時代の堅牢且つ優美な建築で垂れ木の反りや持送りの色彩並に巨大の圓柱等は共に充分朝鮮氣分を味はしめるに足るもので亦實に會場の一偉觀である當大會の主催地たる大邱府は本會の

事業を協贊援助し且一般觀覽者の便宜を圖る爲に別に會を組織し經費三萬餘圓の豫算を以て特設演藝館、美術館、飛行機其他各種の餘興、協贊デー等の施設をなし且つ一般觀覽者の爲に宿泊及案内等の便宜を圖るべく各種の設備をせられた事は大會の深く其好意と努力とを感謝する次第である、以上の如く本大會は豫定以上の盛況を以て開會し得るに至つたのは參加各陳列所及當地官民各位の御援助に依る處であつて洵に感謝に堪えない所である、願はくば會期中本道内の人々には勿論、各道及内地其他各方面より多數來觀せられて本會の目的たる朝鮮産業の開發並に各地商取引の改善に

資せられん事を切望に堪えないのである、特に一言すべきは陳列品は何れも各生産地の特産品を直接出陳するのであつて中間利益のかゝつて居ない眞の價額を知る事が出來るのであるから内地の商業者諸君に取つては誠に絶好の機會であらうと思ふ殊に會期の始めに當り内鮮各地の商業者聯合會も開催する事となつて居るから當業者諸君は此機會を利用して一層取引の圓滑を圖る樣に努力あらん事を希望するのである（大邱）

經濟的内鮮結合(下)

大會に就ての所感

慶尚北道内務部長　秦秀作

【大邱】然れども單に農業許りでは其國は思ふ樣に富むものではない、どうしても農産物其他を原料として大小の

工業を起し進んで商業を盛んならしめなければ社會の隆昌は望まれない事は申す迄もない事である、何時迄も農は國の本なりと云つて、晏如として居る譯には行くまい、素より農業にもまだ〱改良の餘地が綽々として存して居る、之が爲めには多大の努力を拂はなければならぬことは勿論であるが、一方工業方面の隆盛を招來すべく大に力を入れる必要があると思ふ、されば内地の進歩したる工業を朝鮮に展示して最も幼稚なる朝鮮の工業を刺戟し其發達の動機を醸成する上に於て

陳列大會は大に有望のものであらねばならぬ又朝鮮の産業の開發に付いては内地の資金を要する事は何人も唱道する處であるが資本家必ずしも實業家ではないから産業開發の衝に當つて居る事業家や各種産業の當業者が能く朝鮮の眞相を目撃研究して之を資本家に致してこそ始めて資本の流動を見る場合が多からうと信ずる今回の大會には内地各府縣より商品陳列所職員、有力なる實業家或は當業者等多數參集する筈であつて朝鮮の當務者當業者と或は會議或は

懇談會等を開くことゝなつて居るので朝鮮産業の眞相を紹介し其研究に資するには眞に得難き機會であると思ふ尚從來内地より移入する物品は其贅澤品たると日用品たるとを問はず概ね非常に高價なるものを需用して居る有樣である然るに今回の出品物は賣品に就て通常取引されて居る價格を以て販賣する事となつて居るので、内地に於て購買さるゝ値段に比すれば非常に廉價である事は内地品販賣業者に取り

甚だ苦痛であらうとも思ふが、夫れ丈け又本會が物價の調節に寄與する處大なるものがある譯である、斯の如きは本會が必ず効果の顯著物とも見るべきであらうと思ふ

鰯群來らず

干鰯業者恐慌　震災の餘波か

【群山】群山の沖合に位置する於青島は干鰯即ちイリコの産地で同島にはイリコ製造を專業とする者十數戸あり年産額五六萬圓を輸出するそうであるが本年は八月中旬の漁撈あつて以後鰯漁撈の旺盛期九月に入つて以來鰯群の來集を認めず散逸して殆ど其影を認めぬ状態となつて既往類例の無い大不漁の爲於青島イリコ製造業者は大恐慌を來して居る此の不可解の現象は關東大地震に何等か因由する

帝都建築用材輸送計畫

明年一月迄には約二萬石を送る

【安東】當地製材同業組合が採木公司並に當地金融業者後援の下に東都震災用建築木材の大輸送を計畫し既に京鐵局とも略諒解を得るに至つたが同組合では右製材の搬出に關しては先づ近く成立すべき帝都復興院指定商人のシンヂケート其他と内交渉の要ある爲め今回其準備行爲として幸ひ當地採木公司理事長内藤確介氏の東上に託し同氏よりの確報を得次第同組合理事長武藤守一氏出發の豫定であるが多分月末頃迄には實行の運びに至るべく尚同組合の第一期計畫は約二萬石であつて明年一月迄には全部の輸送を了へ引續き第二期輸送に著手する筈であると

滿洲の煤煙防止策

燃料改善と燃燒機改造が急務　保健上の重大問題

明年の冬期から試製品を使用

【大連】煤煙防止問題に就ては滿鐵の大連市民其他沿線各地に於ける保健上衞生上の重大案件として多年論議され未だ實現を見るに至らぬものであるが滿鐵では數年來調査研究の結果煤煙防止の根本解決策としては第一燃料の改善、第二燃燒機の改造の二點に在るとの見解に基き立案去る六月中興業部の提案にて先づ其第一著手として撫順炭鑛に煉炭製造工場設置の計畫を進め更に技術委員會分科會煤煙防止委員會の決議を經、漸々之を實施することに決定した、右の煉炭製造工場に於て製造する煉炭の種類は機關車用としては卵形煉炭を、又暖房及家庭用としては豆炭形煉炭が最も適當であるといふ事になつて居る而して同工場の製品が愈々市場に出るのは大正十四年の始めになるから明年の冬期には其試製品の幾分が使用出來煤煙防止の一端を實現し得るのであるが同工場は當初八萬噸の煉炭製造能力を有し尚將來需用に應じて擴張する計畫であるから愈々大連市街に於ても多年期待せられた煤煙防止の實が擧がるであらう

水原 産米改良施設

【水原】水原郡は中部朝鮮に於ける米産地で年々内地に移出する米の數量は約五萬石に達し内地市場では水原米として聲價を博して居るが尚乾燥調製其他に多少遺憾の點があるので郡當局は安龍、城湖、東灘の各面を産米改良指定面に選定し各里に産米改良契を設置せしめ規約を定めて各農家が自發的に乾燥の調製を行ひ土砂其他の夾雜物混入を防止する事にして更に一歩を進め可成玄米調製を獎勵し農家福利の增進を圖る爲め米穀調製器四十五組を購入し之等の面に對して集中的に普及せしむる方針である、龍鶴郡守は先づ各面の勸業擔任者を招集して乾燥調製及面採種畓に依る種子を更新實施上に就て親しく打合せを遂げたが尚去る十日から京畿道米穀檢査所水原支所と協力してポスター、ビラ及宣傳旗等を利用して講話をなし大宣傳に努めて居るから本年の水原米は大いに改良せらるゝであらう

輸出爲替金利引下

【安東縣】過般の母國震災以來内地に本社を有する在滿の支店又は支社は最近著しく資金を本社に吸收され安東縣のみにても九月一日より十五日迄の間に於て約百萬圓の送金を見るに及び尚一段の資金難に陷らんとするが當地鮮銀支店ではさなきだに資金難の滿洲に此現象を見るを憂ひ聊か金融緩和の一策として輸出を獎勵して資金流入の途を圖るため輸出爲替に對しては信用狀の有無に拘らず此際金利二三厘方を引下ぐる事となり既に去る十日より實行した

稻多收穫品評會

【水原】既報の如く水原、振威、安城、龍仁、利川の五郡聯合して産米の增收を圖る目的で稻多收穫品評會を開催中であるが愈々成熟期に際したので目下各郡の代表的出品者百名に就き道及郡よりそれぞれ係員出張して嚴密なる坪刈審査を施行して居る因に審査の結果成績優良なる六十一點に對しては左記に依り賞金を授與すと

特等	賞金四十圓	三點
一等	同二十五圓	八點
二等	同十五圓	二十點
三等	同五圓	三十點

興部でも餘興のみの開場で物足らず思つて居た矢先一層各種の演藝を開演する事に各申し込者との交渉に目を通してゐる

燈籠流し

盛況を極めた　全鮮水産業者大施餓鬼

【釜山】水産共進會開期中の呼物となつて居た全鮮沿岸水産業者の大施餓鬼は十二日午後三時から大正公園第一會場内に祭壇を設け各宗寺院僧侶の總出にて嚴かに擧行され法要後毎年の例により祭場下の南濱海岸一帶に渉り燈籠流しの式が行はれた、午後六時頃海面に漕ぐ舟を漂はす折から海岸一帶に渉つた二隻の親舟から火で點られて數千の燈籠が次第に流されて行く初めは漂ひに一筋に並んだ無數の燈籠が波のまに〱次第次第に海一面に擴がつて忽ちの中に南濱海岸一帶は火の海と化し第一會場のイルミネーションと相映じ海一面に金の波を漂はせる此間絶えず陸上では花火を打揚げて一層の美觀を添へる斯くて火は次第に沖へと岸を離れ大正公園から南濱一帶に群をなして此盛況を見んものとヒシヒシと押し寄せた群集が思ひ思ひに家路についたのは九時半頃で當日の儀式を終つたが共進會觀覽の爲め地方よりの來觀者は此珍しき盛觀に一層の興味を惹いた

本社特設休憩所

【大邱】十四日より開會中である全國特産品陳列大會場構内大邱旅館前に於て京城日報社及大阪毎日新聞社の共同にて兩新聞讀者及一般人士の爲に天幕張りの無料休憩所を設けてあります、何人も御遠慮なく御立ち寄り下さい

巾着網に條件

定置漁業保護の爲め

【清津】近時咸北に於て發動機巾着網漁業は定置漁業の利害と衝突を來たす嫌ひあるを以て當局では當分左の條件を巾着網に附することゝ成つた

一、本漁業は現に敷設中の第一種免許漁業大敷網、大謀網、八角網、落網、角網等の定置漁業の周圍一千間以内にて採業することを禁止す

二、本漁業に使用する漁船は出漁中船名屋號（之れなきは姓名）を印したる幅丈二尺以上の標旗を掲揚することを要す

水産共進會

愈油の乘つて來た

【釜山】三日目を終つて四日目と迎へた水産共進會は漸く盛況を來し各地から觀覽者も急に增加し各列車毎に五十名百名と云ふ多數の團體觀覽者が必ず釜山驛頭に吐き出されると云ふ盛況で停車場に隣接せる第二會場の如きは十三日の開場と同時に朝から押しかけた觀覽者の爲めに全く押すなく〱の雜沓を見せ其他第一會場を始め各會場共開會以來の盛況を示し當日の入場者數は確に五千名を下らざるべく豫測された當日の主なる團體は京城の行政官講習所の八十名を始め各學校等であるが天候の恢復と同時に各館の設備も愈々完備に近づいて來たので日に增し盛況を加ふべき情勢を示して居る

夜間開場した水産共進會

【釜山】日一日と設備の完備して來た水産共進會に對する一般の人氣も愈々高潮に達し市中は素晴らしい景氣を呈するに至り各商店の意氣込みも思の外にて店頭裝飾の模樣換等に一層あはたゞしく馬力をかけ出し飲食店等も必死となつて客を呼ぶ等愈々此の祭り氣分が市中に漲つて來た此景氣を迎へた協贊會では豫ての希望に依り來釜中の會長總務部長及共進會幹部等との打合せの結果十三日から第一會場全部を夜間開場したのでいやが上にも人氣をそゝり會場内の各商店なども急に脂が乘出して陳列品の整理に一層の困難を來してゐる餘

仁川經濟概況

【仁川】仁川九月中の經濟状況は初旬關東地方震災の飛報に各市場の人氣一時動搖の兆があり各方面に亘る當局の取締の嚴なるに加ふるに六日仁取の一般解合ありて且つ震災救護の手配意外に順調の爲め其手當に因つて上旬の正米も八九日頃既に相場を逆り地方貨物の商談あるも實需筋さへ見送りの姿にて在庫漸減月末頃に二萬叺を越すに過ぎず（前月末現在十萬叺）下旬は定期稍手堅き手合を見せたが彼岸日和に新穀氣分日に濃厚となり買氣一向引立たず月初三十一圓五六十錢を唱へたるも下旬二十七圓五十錢を上下し地場二十四圓臺迄叩き落された又大豆は大體が氣乘薄のため低落し月内を通じて淮み手更に低く下値にて先安氣分の漲るありて買氣一頓挫を來し相場軟化して綿布織物類は上旬地方行時に經行…かず年分商況…漸次前賣入時期を迎へたので賣行き旺盛にして爲替相場圓滑なる向は一時大分仕入れ商談を進めた模樣も中旬以降の市況氣迷ひボンヤリの觀を呈し、相場保合調に在りながらも先安見込みに商透の空氣強く相當の商内振を示したり變分は時節柄震災前より機頭氣配に在りたるも輸入税撤廢後に頽勢を辭づれて相場高からずして砂糖綿物類は目先實需と値上氣配に氣迷ひ、除隆警調であつた仲方鑑く金融緩慢と相俟つて目立ち手合なく數月せり状態にして當月の貿易状況は大體に於て前月に比し好況を辿り金融界は震災恐慌に依つて幾分の變調を崩したれども平康を失せず預貸共に逐月したが次より當地組合銀行の預貸況を示せば次の如くである

預金	九四八八、一四三圓	
貸出	一三、六二八、二〇九圓	
前月末現在預金	九、二五九、二八〇圓	
同貸出	一四、一一九、〇八四圓	

故早川氏追悼會

地方事務所長岩本常雄氏主催の下に去る十三日午後一時より當地六角堂に於て前滿鐵社長故早川千吉郎氏の一週年追悼會を營むだが在安官民有志及滿鐵社員多數の參列あり頗る盛儀であつた（安東）

統營觀覽團出發

釜山水産共進會觀覽の爲め統營各方面にて之れが觀覽團組織中なるが統營小學校尋常六年生徒七十名餘は久代、松本兩訓導引率の下に十三日午前二時統營出發同日午前八時釜山著一泊の上十四日大邱に向ひ共進會其他を見物同夜一泊十五日朝大邱出發同日…統營へ歸る筈である又統營學校評議會員の一行も同行程にて釜山大邱に向ふ筈（統營）

仁川 電話增設

十二月初旬完成

【仁川】仁川郵便局新築工事は豫定の進捗をなし十一月中には工事完成の筈で十二月初旬には全事務移轉の運びに至るべくこれと同時に交換增設さるべき電話は震災のために遲延せんと懸念されたが愈々機械全部到著し工事に著手したので改修增設共に十二月初旬には完成の見込みである

全國商議聯合會

坂倉氏出席

【仁川】仁川商業會議所では十二日午後四時役員會を開き來る十一月一日より三日間名古屋に於て開催さるべき全國商業會議所聯合會に常務委員坂倉伊平氏を代表者として出席せしむることに決議した

佐賀商業生來鮮

縣立佐賀商業學校生徒五十名は同校職員に引率せられ十四日午後一時著列車にて大邱著達城公園、西門市場、全國特産品陳列大會、官廳、法院、大邱聯隊等を見學し十五日朝大邱出發同日午前八時釜山著一泊の上京城へ向ふ（大邱）

地方集會

▲松本旅館披露宴（新義州）新義州公會堂食堂部主任今田鶴吉氏は今回安東街道の一角に新築した松本旅館を經營する事となり其の披露宴を十三日夜公會堂にて催した招待されたる人々は府内の主たる官民五十餘名で今田氏の挨拶に次いで渡邊鴨日編輯長一同を代表して祝辭を述べ散會であつた

▲松井氏淸宴（平壤）道評議員松井民治郎氏は十三日午後六時より二樂莊に於て米田知事、内田府尹、局長等を招待淸宴を催した

▲（新義州）營林廠長野手耐氏は十二日夜芳賀事務官伊藤技師等十數名の幹部と共に同廳寄宿舍日修舍を訪問し寄宿生一同と共に食堂にて慰安晩餐會を催し席上耶席演説をなし頗る溫情味を發揮した同日修舍は十七日創立十周年祝賀會を催す由

金泉より

◇市場限定問題より端なくも紛糾を醸めんとした金泉も大山郡守の誠意ある斡旋に依つて圓滿に解決し更に金泉の今後に於ける各般の施政に對しより好都合の状勢に推移して行く樣になつた事は誠に同慶の至りである

◇金泉の市場限定問題が或は上と云ひ下と云ふも必ずしも其一部を攻むべきでなく要は多數の人の諒解を得れば其何れに決するも不可ではあるまい

◇然るに何ぞや某々一派は何等特殊の事情の潜在するに非ざる今回の事項に對し猛烈なる暗中飛躍をなし自己職責の範圍を越へ事更に流言蜚語を敢て人心を攪亂し然も有る事無い事取り交せて發表し金泉の醜状を世上に暴露するの態度に出でたのは甚だ怪しからぬ事である

◇金泉と最も密接の關係を有し金泉の發展に常に第一線に立つて盡すべき地位にありながら市民の期待を裏切つてゐる輩は少くとも多少心ある士の痛慨してゐる所である金泉將來の發展の爲に甚だ慨むべき事だ

憲兵隊工事進捗

大邱憲兵隊は今般大邱憲兵分隊に增築し之に移轉する事となり目下工事中であるが來る十一月二十五日が…

地方人事

▲宮館貞一氏（平壤府尹）釜山水産共進會開會式參列の爲め十二日午後六時平壤發南途大邱一泊京城二泊副共視察の上十八日歸任の筈（平壤）

▲米田甚太郎氏（平南知事）秘書課長を隨へ釜山大邱京城の各共進會視察の爲め十五日午後六時發列車で釜山に直行（平壤）

▲磯野千太郎氏（平北道内務部長）出時中の處十二日歸任（新義州）

▲祭圭明氏（新任群山支廳判事）十二日出發赴任（新義州）

▲田中三雄氏（平南財務部長）福岡三池に歸省中十二日歸任の處汽船故障の爲め一兩日遲延すべしと（平壤）

▲岡本亥之吉氏（平壤署長）十六日より一二泊の豫定を以て管下大同江沿岸境界視察の爲め出張（平壤）

▲藤原喜藏氏（平南警察部長）廿日より九日間の豫定を以て管内陽德、成川、江東各警察署の巡閱の筈（平壤）

▲山田登代太郎氏（京都高等蠶業學校長）十一日來邱十二日京城へ（大邱）

▲多田純二氏（咸鏡北道理事官）事務視察の爲め十二日來邱（大邱）

▲宮永一二氏（慶北警察部長）事務打合せの爲め出城中の處十四日午後歸任（大邱）

▲田中鎌氏（同警部）同上（大邱）

▲和田慶南知事　來釜中の處十三日大邱に向け出發歸途京城に於ける副業共進會觀覽の上十七日歸任の筈（釜山）

▲飛𩿠秀一氏（釜山府理事官）同上（釜山）

厭な時候の變り目と腦神經病患者の惱　健康な人も一讀せよ

夏去り秋來る

爽に秋風が吹く。誰も一樣に清新快適と思ふが、腦病者から云ふと、なやまされ抜いた人達の頭腦は既に疲れ切つてゐる、容易に回復しさうもない、焦だたしさが餘計に能率を鈍らせる。

世間の人は涼風さへ吹けば頭腦の調子が爽る位に考へてゐるがそれは大きな間違ひで腦神經を多少でも傷めた者が、等閑にしておけば段々惡くはなつても決して良くなるものではない。

肺病より危險

それを世間の人は平氣で打ち棄てゝ置く。神經衰弱といふ怖ろしい病を知らないからであらう。何故に神經衰弱が怖ろしいかといふのに他の病ひのやうに警告をして與れないで、本人の知らぬ間に巣食つてゐるからである。脚氣なら脚がうく、肺病なら吐血をするから何人も驚いて、その治療方法を講じるが、神經衰弱は、なアに之れ位な状態は誰にでもあると思つてゐる間に、取り返しのつかぬ程度まで病症が昂進するので血を吐く肺病よりも危險である。

頭腦が空洞に

人間の身體全體を支配してゐる頭腦が何時の間にやら空洞になつてしまうことは實に怖ろしいことだ。生きながら廢人同樣の生活をしなければならないのであるから多少でも神經衰弱の徴候のある人達は何は捨ておきこれが治療を怠つてはならない。かつて腦神經病に惱まされた人達も松茸時分にはよく再發するものであるから此際の注意が尤も必要である。腦神經病に對する科學的實驗的に有効な藥と云へば「健腦丸」の外にない。

神經衰弱の徴候

どんな徴候があつたら神經衰弱か、どんな徴候の時「健腦丸」を服藥したら良いか、少しく説明をする必要があらう。

(一)腦に何か重い物を被つたやうな心持がする(二)眩暈、耳鳴、頭痛が頻繁に起り便秘する。(三)記憶力や理解力が減退する(四)仕事に倦み易く、安眠が出來ない(五)詰らないことを心配する(六)始終不安で氣が焦々するが仕事は手につかぬ(七)一寸した事に動悸がたかまり、手がふるへたり節の筋肉が痙攣する(八)喜怒哀樂の感情が強く嫉妬心や猜疑心が激烈になる(九)前途を悲觀し、自己の力を信じなくなる(十)食慾減退、決斷力が鈍く、實行力がなくなる。

博士と健腦丸

前述の徴候を自分や、自分の周圍に發見したならば、直ちに「健腦丸」を服藥すればいい。「健腦丸」は島村醫學博士が有効を證明された腦神經病の最適藥で、不眠、便秘、逆上、頭痛、耳鳴、健忘、憂鬱症に効果があるうへに腦充血を治し、怖るべき中風、卒中を未然に豫防する。大酒家、喫煙家、中風系の人達は常に持藥として「健腦丸」を服藥すればいい。「健腦丸」は腦神經の營養を補給し、疲勞の回復を期するために、貴重藥のみを配伍してあるから積極的に記憶力を強大にし、能率を增進することは眞に驚くべきものがある

救ひの鍵を得よ

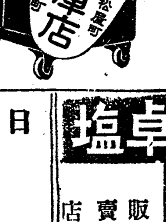
「健腦丸」が既に社會に定評ある腦病良藥であることは、その販路が日本の隅々は勿論遠く海外に及んでゐるに見ても明かである。「健腦丸」は丹平族總製劑で幾多の專門醫學士諸氏の監督の下に製劑されたもので、腦病藥中の最大權威であることが知られるであらう。本舖は大阪、東京、丹平商會藥房で、全國の藥店で取次してゐる、藥價は半週分六十錢から十週分七圓迄。腦神經病が再發したり、惡化したりするのも今であるが之が全治の時も又今日此頃が一等いいのである。

ツバメ印レコード　オリエントレコード　和洋樂器及蓄音器

音樂の初歩は1.2.3.より　樂器の御用は電話光化門123番に　ドレミ

朝鮮樂器界の元祖　京城鍾路大通り（鍾路警察署前）　セヤマ樂器店　振替京城一〇七五六　私電京城局四八

紀念懸賞俳句募集　賞金五百圓　同好者は切手二錢送れ詳細を　名古屋市中區南小川町　柳風會



佐倉金庫店　本店 東京…　支店 大阪…

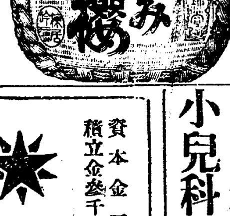
朝鮮代理店　京城本町　佐藤半次郎商店　電話長本局二四三

奉天　ミヤコホテル

りん病　急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘術に教ゆ　名古屋市中區流川町　小栗作造

結核專門　古賀病院　九州線 田代 鳥栖驛より四丁　電話鳥栖五十番

賛化病院　京城明治町一丁目　電話二四番　内科 小兒科　入院隨意　毎日五名を限る施療す　院長醫學博士　古城憲治



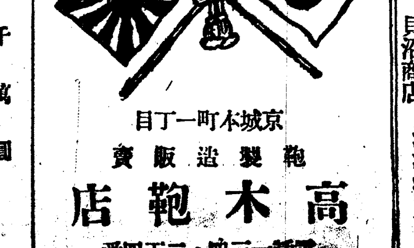
登録商標　すみ櫻　釀造元　大邱府東雲町　棟居酒店　振替京城八七七〇番

時計と寫眞機　銀器 銅器 眞鍮器　活動寫眞機 幻燈機 各種材料　株式會社大澤商會京城支店　京城本町壹丁目　電話本二六二番 振替貯金口座京城三三八〇番

入院隨意　京城永樂町二丁目　商品陳列館裏門　酒井婦人病院　電話三〇三八番　酒井一郎

官製食卓鹽　發賣元 京城 富田商會　地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや　仁川 中村嘉　開城 赤岩本店　販賣店 京城 池尻商店　平壤 桑田商店　新義州 貝沼商店　元山 小山商店　清津 鈴岡商店

日の丸國旗大勉強



京城本町一丁目　袍製造販賣　高木袍店　電話一三四・二五四番

株式會社百三十銀行京城支店　資本金 貳千萬圓　本店 大阪高麗橋　頭取 安田善五郎　副頭取 小川爲次郎　支店長 影山省二　電話 長本局五八番・一九三番　振替貯金 京城一一三番　當行取引先内地各方面並に朝鮮滿洲等何れも便利に取扱申候

朝鮮信託株式會社　營業科目　信託 金錢 有價證券 不動産ノ信託預リ　代理 保證 貸付　其他一般信託業務　營業案内進呈　京城明治町 電話一五九九番　仁川本町 電話二二番

内科 小兒科　村上病院　京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）　院長醫學士 村上龍藏　電話自宅三五六 病院六三

株式會社第一銀行京城支店　資本金五千萬圓　積立金參千七百五拾萬圓　京城府南大門通二丁目九番地　電話 長一一〇・一一八八五 本局二六八一番　振替貯金京城一一番　支配人 永井啓

英首相日本の謝辭を朗讀

戒嚴令區域縮小 千葉埼玉は除外

地域より除外し平時状態に歸らしむる方針であると

伊日本に圖書を寄贈

徴兵令發布五十

つたが大震災のため取止めになることに決定した

震災死體の死

の燒し（東京電報） 燒死五萬千二百六名▲溺死六千五百四十三名

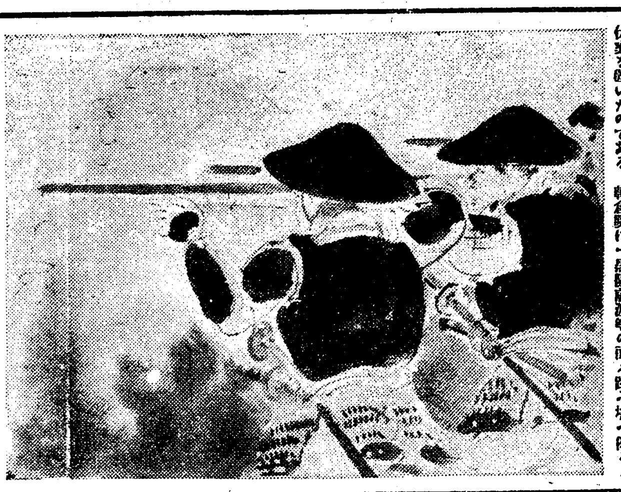
共進會入場者

通俗太閤記

二百六十七回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

據は備長未だ引退かぬと見えたり、今宵は姑に陣を取つて長途の勞を休め、明日は早天より押寄せて敵陣に軍すべしといふので金ケ崎より十町ばかり此方に野陣を張れば、義景も然るべしと同じく野陣を張つて休息する、光秀後陣の間僅か十四五町、木下が計略の處と少しも違はず是藤吉郎の神に通ぜし所か、義景事に臨んでさとらば手筒ケ峰の出陣なりとも速かに後詰の手當あつて進撃すべきに、淺井が使ひを受けながら出陣悠々と二十八日に及びしは軍の機を知る者にあらず、藤吉郎よく之れを察し先陣後詰の陣を計るべき所を考へて伏勢を置いたのである、朝倉勢は



敵の明日の戰ひと思ひ宵のほどは用心怠りなく守つたれど、夜半過ぎに至れば大將も士卒も今朝より十餘里の行程、然も山坂の難處を越え來りしもの自然と身心疲れて眠氣も催し、思はず假睡者多く丑滿過ぐる頃は早前後も知らず打伏した、木下勢は斯くあらんと察し、味方の篝火も宵のほどは盛んに焚かせ、夜の更けるに從ひ次第に火影微に敵の兵怠り氣に見せた、朝倉方に於ても敵、敵明日引退くと見ゆるにぞ、然らば面々の陣拂ひに心急がれて夜討ちなんどいかで出でん、味方斯くばかり疲れずば夜討ちを掛くべきなれども今日の疲れもあれば夫もならずと心を緩して休息をいたして居る、さて木下は宵の中より敵の樣子を自身に物見して窺つて居つたが既に丑の時節到來と見て手勢一千五百餘騎を三つに引分け、正面左右に五百づゝ、鐵砲數多を持たせ、大將々々に進めたる人は枚を含み、馬の轡には濡れ紙を卷き音せぬやう漸々として取詰、合圖の狼煙をドーンと空中高く引揚げしよと見えたるが、松明篝火は忽ちの間に彼方此方、凡そ其數は數萬の大軍が夜襲を掛けるが如く鬨の聲起るよと見えたるが三方より取詰め、擲て用意の鐵砲を無二無三に打込んだからイヤ朝倉勢は周章狼狽、眼を擦り擦り起出で四方を見れば白晝の如く寄手燒篝といふ事を知らず鬨の聲鐵砲の音山谷に響きて天地も崩るゝ許り、ソレ織田の同勢十萬餘押寄せたりと聞いて驅向つて防がんといふもの一人もなく、己が樣々逃げ道を求めて敗走をしたが此の機を見て朝倉景恒黒阪前波等の面々踏み堪へ殿る味方を叱き立て、汝等何故なれば斯く狼狽致すぞ、夜討は僅の小勢なり眼を開いて同勢討すな、と呼ばはりくく士卒を勵まして下知をすれど、何がさて一萬五千の軍勢が各手勝手思ひくに騷ぎ立てる事故如何に制すとも聞かばこそ、我先にと崩れ立ち却て味方の軍勢が障りとなり日頃武勇の者共も心の儘に働く事叶はない、之を見て朝倉景恒『陣中なれば手勢にして同志討多かるべし、踏み止まれ』と下知したれば、景鏡が勢と前波式部太輔の手と一つになりて戰へと下知したれば、景鏡が勢と前波黒阪一つになり陣中を出て後陣の方を見渡せば義景の陣へも何時か夜討ちの入つたものと見え、火の光遙く閃きドーンドーンと鐵砲の音聞こえる、景恒景鏡大きに驚き遑は一大事なり、義景の陣を救はんずして何かせん、早々續けと下知をしながら一陣に臨出した、逃迷の朝倉勢は之を見て踏み止まらないから、必死大勝が離はないから逃げるのに遑ひないと思ひ、歩等とても命あつての物種子、三十六計逃ぐるに如かずと物具弦箭を打捨て々々に逃げ起つた、藤吉郎は之を見て逃ぐる敵勢を追らうともせない、先づ朝倉の陣中へ入つて取殘して捨ててある物具鞍鐙弓鐵砲太刀長刀などを分捕させ、之こそ後殿の得分なりと嬉しながら元の陣處へ引返して先手五百人の歸るを待つて居た、義景の陣にては明日の早天に先陣軍を始めば、後陣續いて打立ち透間を見合せ追討ちをしやうと心を許して甲冑を脫ぎ汗に濡れたる帷子を乾かすなど少しも用心の體なく篝火さへ焚かせず、僅燈火ばかり掻き立て宵より休息して居りました。

ドクトル 女醫 中村齒科醫院 明治町二ノ五 電本一五八三

松の名菓 不老まんぢう 一個五錢 （聴用の實意匠登録中） 明治町木村屋（電本二八七〇）

江戸趣味 蒲燒 川長

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

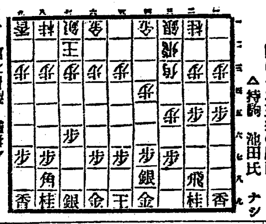
皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番

京城明治町二ノ七五 （電二六三二） 内科 小兒科 森醫院 醫學士 森定吉

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

將棋新手合（一）

於平壌櫻町いろは亭 溝呂木七段歡迎會
▲七段 溝呂木光治（東京）
香落△五段 池田卯八（平壌）
圖は七二玉迄の局面
△持駒 池田氏 ナシ



△▲三四歩△七六歩（イ）▲三五歩（ロ）△二六歩▲四四歩△二五歩▲三三角△一六歩▲三二飛△一五歩▲六二玉△四八銀▲七二玉△六八玉▲四二銀△七八玉▲九四歩△九六歩▲八二玉▲五八金▲七二銀△一八飛（ハ）▲一二飛
（以下次號）

溝呂木七段講評
▲（イ）三五歩突きは上手が力將棋の策戰なり
△（ロ）二六歩は下手方が混戰を嫌いて穩かに定跡に依りたるなり
△（ハ）一八飛と廻りたるは宗歩先生の精選定跡に依りたるなり

十月十六日（舊暦九月七日）

▲八白 ▲壬戌 △先負 ▲建 ▲室宿 ▲火曜

▼入白▲迂濶に事を擧へ間違ひを生じ易い日也自重肝腎乾と東が吉
▼九紫▲持て餘した問題も譯なく解決する日進む程有利南と北が吉
▼一白▲急には急を入れ進まないと思はぬ損をする巽と南と北が吉
▼二黒▲何事も躊躇にはかとるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉
▼三碧▲位詐り高くて足元の危さを感ずるの日なり西と乾と壬が吉
▼四綠▲内輪に行ひ利進み過ぎては損也散財に注意西と乾と癸が吉
▼五黄▲穩かな日正いことはどしくと行ひ上首尾乾と東と巽が吉
▼六白▲目上の人の同情を得出世の緒に就く吉日巽と壬と癸が吉
▼七赤▲焦慮つては事を大損じる大口取引は見合東と壬と癸が吉

歌舞伎座の 懸賞募集 緞帳圖案に就て

豫て募集中でありました歌舞伎座の緞帳圖案は、幸に全國の美術家諸賢の熱烈なる御後援によりまして、八月卅一日の締切日までに、總計壹千廿八點といふ多數の御製作が屆けられました事を、先づ厚く御禮申上げます。

多大の希望と喜悦とを以て審査員諸氏を迎へる日を繰るには、あまりに早き、その翌日、不幸にも今回の天災に遭遇し、丸見屋商店、伊東胡蝶園の兩店舗も、その渦中に投じて、燒失したので御座います。

募集の目的物である歌舞伎座も、この災厄に際會したことは申す迄もありません。建築中、殊に鐵筋コンクリートの事とて、完全に其外廓だけが殘り、引續き工事に着手するとは云ふものゝ、都市計劃其他の關係上、いつ開場式が擧行されるか豫想する事が出來ないので御座います。

右樣の次第、誠に申譯もありませんが、此度の計劃を一時中止するのやむなきに到つたので御座います。

いづれ、機を見て再募集をする考では御座いますが、何卒今回の一大天災に御同情下さいまして、事情御賢察の上、計劃中止の儀を御海容の程、只管御願ひ致します。

右御詫旁々御挨拶を申上げます。

東京市日本橋區橘町四丁目 ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店 （事務所）東京府下千駄ケ谷原宿三〇七番地

東京市芝公園九號地 御園化粧品本舗 伊東胡蝶園 （事務所）東京市麻布區三河臺町二五番地

（附記）丸見屋商店宛御送附下さいました圖案は、四圍の猛火に搬出の途を斷たれましたから、完全に倉庫へ格納したのですが、不幸にも倉庫諸共燒失した事は、何共お詫の申上げ樣も御座いません。平に御容赦を願ひます。」
伊東胡蝶園宛御送附下さいました分は、幸に無事で御座いましたから御希望に從ひ御返送いたします。どうかお手許へ差上げてあります受領證をお送り下さいます樣御願ひ申上げます。

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髪の爲に最も悪いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物 本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる類似品澤山あり御買求の際頭上桶の廿二婦人商標に御注意あれ
金牌受領

本舗 東京 大阪 三宅堂

鞄は丸喜のカバン
革具品一式 製作卸 新調修繕 御需に應ず
合資會社 丸喜商會 京城本町二丁目三三 電話本局三七五〇番 振替京城一七三一番

德力
各種 貴金屬 白金 金地金 美術品 銀器製作（鍍金）
京城明治町一丁目 電話一五七二番 振替京城二三四

皮膚科 泌尿器外科 明治町二丁目 （公設市場前）京城皮膚科醫院 一番ケ瀨慶次郎 電本局四〇〇五

お顔のアレない カテイ石鹼

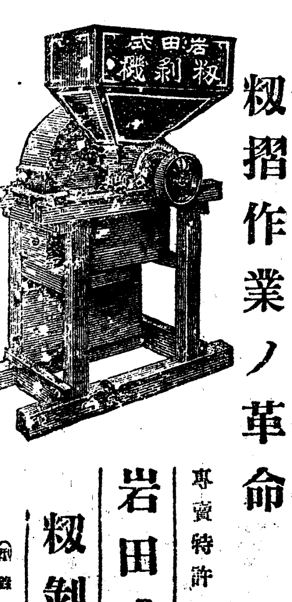
お髪に涼しく薫りは清き
金鶴香油
植物性を以つて名高き現代流行の金鶴化粧品
金鶴ポマード
金鶴オリブ石鹼
金鶴石鹼

金鶴化粧品・都の花石鹼・本舗 野村外吉商店

優等清酒

ワカマツ 一升瓶詰
朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場 電話長一〇三二番 振替京城一〇三七番

籾摺作業ノ革命
專賣特許 岩田式籾剝機 （新發賣）



全國優良農具展覽會 金牌受領
朝鮮一手販賣 大東社商業部 京城府蓬井洞二ノ二七 電話本局七三二